

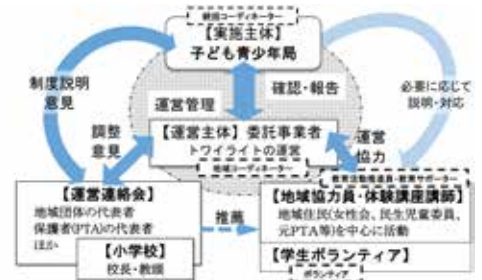
みんなで信頼を築き合い、子供の気持ちに寄り添った ワクワク放課後活動

愛知県名古屋市	● 活動名	● 関係する学校名
	川原小学校トワイライトスクール	名古屋市立川原小学校

開始年度	平成 18 年度	学級数	16 学級	生徒数	400 人
放課後児童クラブとの連携					
一体型	連携型	(連携状況) <input type="checkbox"/> 毎回 <input type="checkbox"/> 定期的に <input type="checkbox"/> イベントがある時 <input type="checkbox"/> 活動場所を共有 (共有の活動場所)	連携なし	● 子供の参加人数	平均人数 39.8 人
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 4 人	実施場所	施設名：小学校 実施場所：小学校施設内
ボランティアの数	登録人数 28 人	属性	大学生	学習活動の有無	有
参考 URL	http://kawaharatwilight.blogspot.jp				

● 連絡先 川原小学校トワイライトスクール ☎ 052-762-8348

● 体制図



● 活動の概要・経緯
名古屋市の実施する放課後子供教室として、平成 18 年度より、平日の放課後や土曜日・長期休業中の午前・午後に活動している。子供たちが学年の異なる友達と自由に遊んだり、さまざまな体験活動に参加したり、地域の人々と交流したりする活動を通して、自主性、社会性、創造性を育むことを目的にしている。コーディネーターとして、地域協力員や体験活動の講師、学生ボランティア等、地域の方々等と積極的につながり、そうしたの方々からの継続的な協力を受けながら、日々子供たちの豊かな活動を支援している。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

子供たちから出されたトワイライトへの課題等の意見をもとに子ども会議で話し合い、行動する力を育むとともに、運営指導者が子供一人ひとりと話し合う時間を積極的に設けている。自然に親しむ「ネイチャーゲーム」、環境について学ぶ「動物写真家から学ぶアフリカと写真撮影」、区民祭りなどでステージ発表した「なるこ踊り」、子供たちの意見を取り入れた「子どものまち」、大学生ボランティアより学ぶ「マジック教室」や「スポーツゲーム」等、豊かな体験活動を提供している。

【実施にあたっての工夫】

地域団体や企業、大学生、地域ボランティアの人材を発掘し、幅広い世代と交流しながら地域のイベント等に積極的に参加し、子供たちの興味・関心を引き出すことができる体験活動を実施している。定期的に新しい講座を開始すること、子供たちの日常を知る運営指導者が企画段階から関わり実施すること、地域の方々をはじめ多くの人々と関わりつながり合うこと、子供たちの意見を取り入れることの4つを大切にしている。

● 事業を実施しての効果・成果

平成 28 年度に行った川原小学校トワイライトスクールアンケートの結果には、「茶道やリトミックなどの体験講座を、手軽・気軽に経験させてあげられるのがとてもよかった。」と、体験活動の充実に対する好意的な意見が多く寄せられた。1日の平均参加人数の推移としては平成 26 年度は 26.6 人、平成 27 年度は 37.5 人、平成 28 年度は 39.8 人と順調に増加している。講座での体験活動を目的にしてトワイライトスクールに参加する子供たちもおり、成果として表れている。

● その他

【企業、NPO との連携】名古屋防災ボランティアネットワーク昭和（防災ゲーム）、山崎川グリーンマップ（チリメンモンスター）、CRISOL グローバルスクール（ピニャータ・英語で科学）、チーム北誠の風・デイサービスぬくもりの家・余興班薔薇組（なるこ踊り、昭和区民祭りでの発表）、名古屋バウンドテニス協会（バウンドテニス）、758 出前ワークショップ（作って遊ぼう大きなドーム）、南山大学ボランティアサークル（そくせきキャンプ等）、名古屋大学奇術研究会（マジック教室）、昭和警察署（交通安全デー）、地球温暖化防止活動推進センター（生物多様性〇〇BOX）、昭和区歴史文化を守る会（昭和区むかしばなし）、中日新聞（新聞どうぶつえん作り）【学習支援等】モンスタークエスト、英語あそび、英語の読み聞かせ、英語で歌おう、CRISOL ピニャータ、CRISOL 英語で科学、かきかた教室、ピブリオバトル、読み聞かせ、漢字で遊ぼう、さんすう教室、理科実験教室



なるこ踊り発表



よりあい処向山とクリスマス会

ポイント

子供の意見を取り入れ、子供自身が話し合いながら活動を形作っていることが素晴らしいと感じます。これからも子供を起点にして、地域を巻き込んでいくことを継続して、参考になる取組を続けてほしいと思います。